UCHIDA SYSTEMS

冬のブラックアウト 事業継続は 可能ですか？

十勝エリア向け 超実践型プログラム

体験型 BCP（事業継続計画）ワークショップ

2026 年 参加無料 定員各回 20 名 事前予約制

11 月 20 日（金）

①10:00 ～ 13:00　②14:00 ～ 17:00

会場　とかちプラザ　4 階　402 号室
主催　株式会社ウチダシステムズ　帯広支店

2018 年 9 月、北海道は全域が停電し、復旧まで約 2 日かかりました

「もし同じようなことが、極寒の冬の夕方に起こったら…？」

大規模災害や停電が発生した際、「ヒト・モノ・情報・取引先」を守り、事業を止めないための準備はできていますか？ 発災からの 1 週間を疑似体験しながら「自社ならどう動くべきなのか」を体感する、実践型ワークショップです。

本セミナーに参加する 3 つのメリット

01 自社リスクの「気づき」

体験型ワークショップにより、自社に潜む防災・セキュリティの弱点を客観的に確認できます。



02 即使える「行動プラン」

単なる座学ではなく、持ち帰ってすぐに社内共有できる実効性の高い BCP 処方箋を持ち帰れます。



03 専門家へ直接相談

BCP 策定支援の実績豊富な経営コンサルタントから、直接アドバイスを受けられます。



発災直後から 1 週間を疑似体験する 4 つのラウンド

ラウンド 01 発災直後～ 45 分（命を守る初動）

「最初の 10 分、迷わず動けますか?」安否確認と人命優先の初動判断を実践的に検証します。



ラウンド 02 45 分～ 3 時間後（安否確認と状況把握）

「情報は待っていても集まりません」非常時の連絡手段と集約手順の事前整理を行います。



ラウンド 03 3 時間後～ 3 日後（事業存続の危機）

「全ては同時に戻せません」“止めない業務”の平時からの明確な線引きを体得します。



ラウンド 04 3 日後～ 1 週間後（復旧と再開の判断）

「再開の判断基準を明確化」復旧に向けた資金・人手の見通しをセットで考えます。



【講師紹介】



中小企業診断士　**大川 和久** 氏

大川和久事務所 代表 / 認定経営革新等支援機関 /
北海道中小企業診断士協会 理事 /
中小機構北海道本部 災害対策支援アドバイザー

【実績】BCP 策定支援 50 件以上
BCP セミナー・ワークショップ講師（新ひだか町商工会、日本軽種馬協会ほか）



十勝エリア向け 超実践型プログラム

体験型 BCP（事業継続計画）ワークショップ

2026年 11/20（金）



会場 ACCESS

とかちプラザ 4階402号室
北海道帯広市西4条南13丁目1番地

お申込

右の二次元コードをスマートフォンで読み取り接続先のフォームに入力いただくか、ウチダシステムズホームページのセミナー・イベント情報からお申し込みください。受付完了後、確認のメールを送信させていただきます。

https://uchida-systems.co.jp/seminar/24658/ ウチダシステムズ

お問い合わせ　BCP 体感ワークショップ事務局　株式会社ウチダシステムズ 帯広支店　TEL 0155-20-1008　担当：岩井・平間

PR

"場づくり"を"組織づくり"として捉えるメディア

そしきLab

オフィスという「場」が変われば、行動が変わる。行動が変われば意識や習慣が変わり、やがて「組織」が変わる。そしきLabは、働き方や働く場づくりについて考え、仕事に役立つ情報を発信するウェブメディアです。



Column
カテゴリに分け、働き方や働く場づくりについて、読みやすく役立つ多彩な情報を日々発信

Pod Cast
コラムを音声コンテンツでお届け。移動中やスキマ時間に、働く場の今を耳からチェック

Trend News
日本中の働く場や働き方のニュースをAIで収集。他社の取組みや、オフィス動向が分かる

そしきLabで実務に役立つ情報が得られます

- 多様なバックグラウンドを持つ優良ライター
- オフィス専門家のポイントを押さえた情報選定
- さまざまなメディアを通じて情報が連携
- AIクローリングによる網羅的なトレンド集約

https://uchida-systems.co.jp/lab_top/